



気高SGH通信

平成28年度文部科学省指定スーパーグローバルハイスクール



SUPER GLOBAL HIGH SCHOOL

No. 21 令和元年6月24日

海を素材とするグローバルリテラシー育成
～世界を舞台に活躍するスケールの大きな人材を目指して～

宮城県気仙沼高等学校

1年生の活動報告



5月15日(水)の5校時から7校時と、5月22日(水)の6・7校時に、1年生「地域社会研究」において「地域理解講座」を実施しました。地域が抱える課題や現状についての理解のために、5人の講師の方に来ていただき、御講演をいただきました。

生徒達は、自分が住んでいる町を今より良くするために考え、行動していきたいと考えたようです。

また、6月19日(水)、今後の研究をすすめる上で必要となる「IT活用」「図書活用」「論理的な文章」のための技法について学ぶ「テクニカル講座」を実施しました。

1年生は「地域社会研究」のグループ分けを終え、5つの講座を参考にして研究テーマを決定するために、探究活動を継続中です。



2年生創造類型の活動報告

5月14日(火)、早稲田大学高等学院の2年生37名が本校を訪れ、2年生創造類型38名と交流会を実施しました。交流会では、お互いに自己紹介をしたあと、グループに分かれ「震災復興と風化」「東京一極集中」をテーマに議論しました。初対面とは思えない積極的な意見交換となり、生徒の成長を感じることでできる交流会となりました。



5月24日(金)、唐桑のNPO法人「森は海の恋人」の研究所を訪問しました。首都大学東京の横山勝英教授から、研究上の大切な視点や心構えなどについて講話をいただき、乗船体験と海上調査、干潟見学と周辺散策、海洋プランクトンの採集と観察を行い、地域にある研究素材について理解を深めました。その後、それぞれが研究テーマを決定し、具体的研究の一步を踏み出しました。